

クロマグロ混獲回避機器等導入支援事業

R8. 9. 1～

クロマグロの混獲回避の取組に対する支援

※□は要件改定内容

混獲回避の取組支援

定置網漁業等の安定的な操業を確保するため、

1. クロマグロの混獲回避の取組(放流作業)を支援(定額)

・1人1日当たり3,000円を支援

2. クロマグロを目的としない漁業であって、その混獲回避が必要な場合に、漁具がクロマグロにより破損した際の修繕費(掛かり増し経費)を支援

・修繕に要した経費を支援(資材費1/2。加えて、漁業者自らが修繕した場合は1人1日当たり1,500円)

【実施期間】R8年度からR12年度まで

【支援要件】R12年度までに混獲回避型漁具の導入等を行うこと。(※3. 又は4. の活用を含む。)

注) 1. 及び2. の支援は同時に受けることができる。

補助対象		上限額
定置網漁業 (1ヵ統当たり)	(1) 混獲回避に対する取組を支援(太平洋クロマグロの資源管理に伴う混獲回避用の機器等を用いて資源評価・管理又は漁場環境把握の高度化に資するデータを収集し、資源研究機関等に提供する場合)	400万円
	(2) 混獲回避に対する取組を支援((1)を除く)	150万円
	① 次のいずれかの要件に該当する場合 ア 各県に割り当てられたクロマグロの漁獲枠のうち8割を超過して漁獲した場合 イ 各漁業者グループが事業計画提出時に設定した漁獲目標のうち8割を超過して漁獲した場合	150万円
	② ①の要件に該当しない場合	100万円
(3) 混獲に伴って発生した漁具の修繕費		125万円
20トン未満の漁船漁業 (1隻当たり)	① 混獲回避に対する取組を支援	30万円
	② 混獲に伴って発生した漁具の修繕費	8万円

混獲回避機器の導入等を支援

3. クロマグロの混獲回避のために必要な経費を支援(1/2補助)

①機器の導入に要する経費

②漁具の改良に要する経費

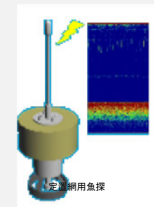
③一時的な漁法の転換に要する経費

・定 置: 上限 350万円(700万円の1/2)

・漁船漁業: 上限 100万円(200万円の1/2)

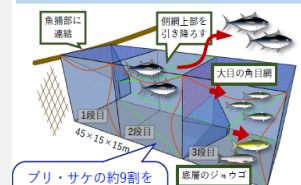
【イメージ】

①機器導入



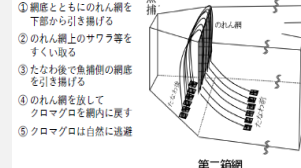
②漁具改良

クロマグロを他魚種と分離・放流する「分離落網」



ブリ・サケの約9割を3段目で漁獲
クロマグロの7割以上を2段目から放流

クロマグロを魚捕部の手前で止める「のれん網」



③漁法転換

(漁具導入前)【曳き縄】



クロマグロが混獲されにくい漁業へ転換

実証等の取組への支援(詳細はR9予算編成過程で検討)

4. 混獲回避型漁具の実証等の取組を支援
(実施期間: R9年度からR12年度まで)